

2025 年度 研修委員会 活動報告

■委員	久田玲子、小林澄子、ジョーンズ・かおり、吉尾妙子、岸本明美、大野佐知子、坂本由規子、並河直子
■開催回数	7 回
■活動目標	1. 兵庫県独自の「レベル別訪問看護師の学びの機会」の冊子の周知活動を行う。 1) 「レベル別訪問看護師の学びの機会」冊子を新規入会した事業所へ引き続き配布する。 2) 訪問看護総合支援センターの管理者研修や訪問看護連絡協議会の看護部会等で説明及び演習を依頼する。 3) 「レベル別訪問看護師の学びの機会」の冊子を活用した事業所に、活用までの経過や活用した結果等を研修会で発表してもらう。 研修会回数：2 回（8 月、12 月） 場所：兵庫県看護協会 Web 併用）
■活動内容	1. 兵庫県独自の「レベル別訪問看護師の学びの機会」の周知活動を行う。 1) 今年度新規入会した事業所には「レベル別訪問看護師の学びの機会」の冊子を配布した。 2) 「レベル別訪問看護師学びの機会」を活用した事業所に、活用までの経過や活用した結果等を研修会で発表してもらった。 ①研修会：2025 年 8 月 23 日（土）Zoom を使用しオンラインで実施 ②「レベル別訪問看護師の学びの機会」の冊子の活用を周知してもらうため、冊子の使い方を説明 ③「レベル別訪問看護師学びの機会」を活用している事業所 2 カ所が活用までの経過や活用した実践報告を発表した。その後、自ステーションでどのような活用方法ができるか話し合った。 ④参加者は 3 名。 話し合いでは、具体的な冊子の活用方法を聞き、スタッフの経験に合わせて年間計画に取り込んでいくこと、疑問に感じていることがあがった。 2. 「レベル別訪問看護師の学びの機会」の改定に向け、今後の活動内容の検討を行った。 時代にあった内容にしていくため、今の冊子で不足しているところ、修正すべき点を話し合った。 電子カルテを使用しているステーションが増える中で、冊子の内容に ICT についての項目がないため、追加する検討を行う。そのため、研修を企画した。 3. 個人情報・医療情報セキュリティ徹底講座の実施 上記 2 を踏まえ、研修会を 2 回に分けて計画した。 ①第 1 回 2026 年 1 月 24 日（土）看護協会研修室で実施 ②個人情報管理についての講義とグループワークを行った ③参加者は 28 名 改めて、情報管理の重要性を学び、自分たちの行動の見直しになった。
■活動の評価	1 回目の研修会では、案内がうまくいかず、参加者が少なかった。2 回目の研修会では、周知回数を増やし、参加者を募った。対面での研修やグループワークでは、活発な意見交換ができ、自ステーションの課題について考える機会になった。
■今後の課題	冊子内容を吟味し、改訂にむけ、検討していく。また、冊子の使用状況や活用方法についてアンケートを行う。